帯広市告示第３５１号

財政事情説明書の作成及び公表に関する条例（昭和２３年条例第２０号）第２条第１項の規定により、本市の財政事情を別紙のとおり公表する。

平成２８年１２月２０日

帯広市長　米　沢　則　寿

帯　広　市　財　政　事　情　説　明　書

帯広市の財政事情について、地方自治法第２４３条の３第１項並びに財政事情説明書の作成及び公表に関する条例の規定に基づき、帯広市一般会計及び特別会計について、平成２８年４月１日から平成２８年９月３０日までの期間における下記に掲げる事項及び平成２７年度決算状況について掲載しております。

（１）　収入及び支出の概況

（２）　市民の負担の状況

（３）　公営事業の経理の概況

（４）　財産、市債及び一時借入金の現在高

１　平成２８年度予算の収支状況

（１）予算

平成２８年度予算は、少子高齢化・人口減少の進行や環太平洋連携協定（ＴＰＰ）などによる地域社会への影響に対応し、将来にわたって安心して住み続けられるまちを目指し、これまで以上に、十勝・帯広の豊かな資源や強みを活かしたフードバレーとかちの推進を図っていくことが重要との考えのもと、「持続可能な地域経済をつくる」、「未来を拓くひとをつくる」、「安心できるまちをつくる」の３つの重点を設定し、必要な施策をすすめていくために必要な予算を計上しました。

この結果、一般会計、特別会計を合わせた歳入歳出予算規模は、１，３５５億５，５００万８千円となり、前年度予算対比２．８％の増加となりました。

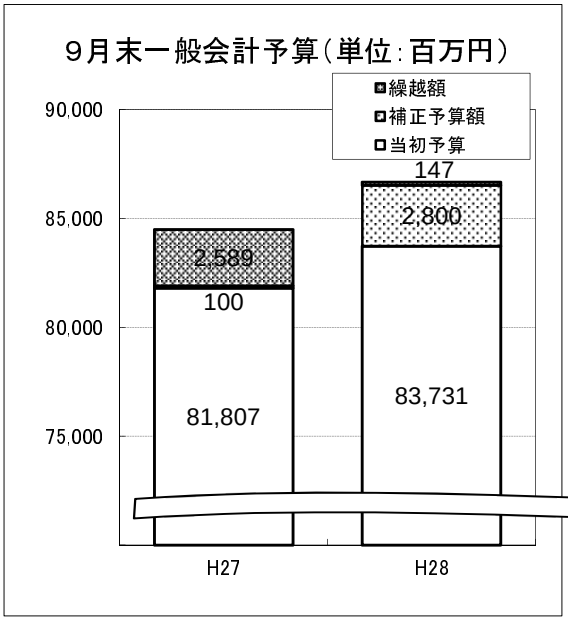
その後、各種行政需要に対応するため平成２８年９月末までに、一般会計については、２８億１２万８千円を追加する補正予算を計上した結果、８６５億３，１１２万８千円となったほか、特別会計では、６億２，０４４万６千円を追加する補正予算を計上した結果、５２４億４，４４５万４千円となりました。

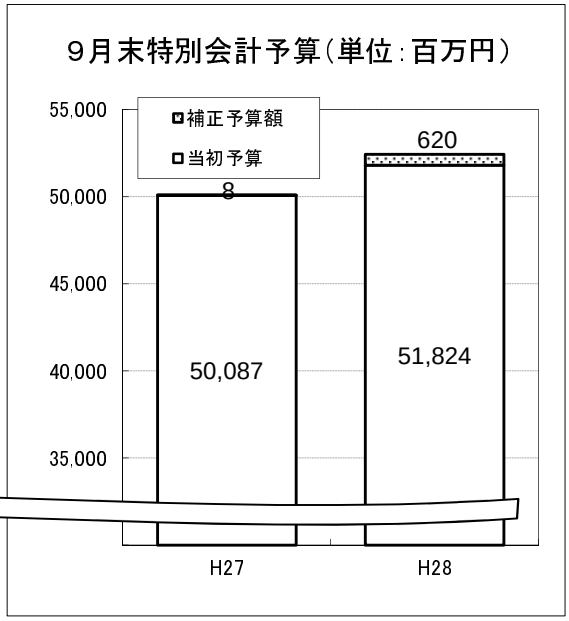
○ 一般会計

区　　分	平成27年度	平成28年度	増△減	増△減率
	千円	千円	千円	%
当初予算額	81,807,000	83,731,000	1,924,000	2.4
補正予算額	100,394	2,800,128	2,699,734	2,689.1
９月末予算額	81,907,394	86,531,128	4,623,734	5.6
繰　越　額	2,589,139	147,109	△ 2,442,030	△ 94.3

○ 特別会計

区　　分	平成27年度	平成28年度	増△減	増△減率
	千円	千円	千円	%
当初予算額	50,086,804	51,824,008	1,737,204	3.5
補正予算額	7,690	620,446	612,756	7,968.2
９月末予算額	50,094,494	52,444,454	2,349,960	4.7
繰　越　額	16,493	0	△ 16,493	△ 100.0





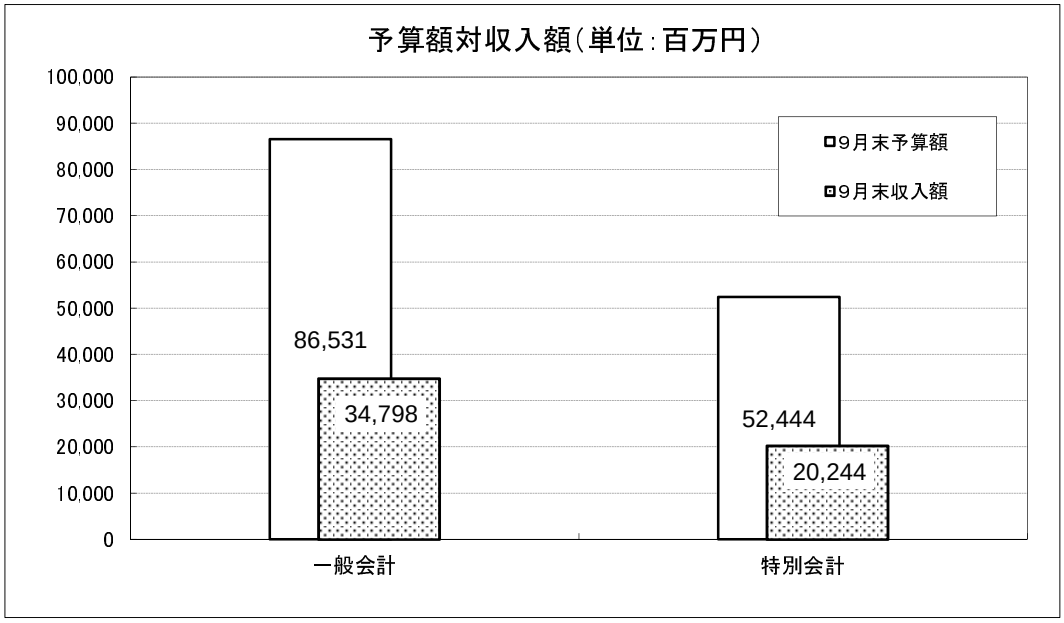
（2） 収入

一般会計の9月末予算額　865億3，112万8千円に対する
4月から9月末までの収入額は、　347億9，837万6千円で、
収入率は、　40．2%であり、
前年同期の　41．6%に対して　1．4ポイント下回っています。

科　　目	9月末 予算額 ①	9月末 収入額 ②	収入率 ②/①=③	前年度同期 収入率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
市　　税	21,822,859	11,349,325	52.0	52.4	△ 0.4
地方譲与税	1,076,940	365,191	33.9	38.1	△ 4.2
利子割交付金	28,343	8,167	28.8	42.1	△ 13.3
配当割交付金	161,122	9,394	5.8	12.5	△ 6.7
株式等譲渡所得割交付金	279,615	0	0.0	0.0	0.0
地方消費税交付金	3,936,896	1,807,054	45.9	58.7	△ 12.8
ゴルフ場利用税交付金	3,906	1,522	39.0	38.4	0.6
自動車取得税交付金	105,437	36,648	34.8	30.6	4.2
国有提供施設等所在市町村助成交付金	230,271	0	0.0	0.0	0.0
地方特例交付金	82,452	84,654	102.7	100.4	2.3
地方交付税	14,438,554	11,364,134	78.7	70.8	7.9
交通安全対策特別交付金	31,091	14,864	47.8	55.9	△ 8.1
分担金及び負担金	697,672	276,698	39.7	40.5	△ 0.8
使用料及び手数料	2,565,359	861,885	33.6	34.5	△ 0.9
国庫支出金	14,965,552	5,577,835	37.3	44.6	△ 7.3
道支出金	6,766,689	1,009,012	14.9	19.9	△ 5.0
財産収入	77,875	57,451	73.8	30.9	42.9
寄附金	16,024	14,409	89.9	64.9	25.0
繰入金	236,438	0	0.0	0.0	0.0
繰越金	803,381	838,247	104.3	367,983.1	△ 367,878.8
諸収入	13,160,752	1,121,886	8.5	4.0	4.5
市債	5,043,900	0	0.0	0.0	0.0
合　　計	86,531,128	34,798,376	40.2	41.6	△ 1.4

特別会計の9月末予算額　　524億4，445万4千円に対する、
4月から9月末までの収入額は、　202億4，389万5千円で、
収入率は、　38．6%であり、
前年同期の　40．3%に対して　1．7ポイント下回っています。

会　　計	9月末 予算額 ①	9月末 収入額 ②	収入率 ②/①=③	前年度同期 収入率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
国民健康保険	20,496,408	7,249,684	35.4	37.3	△ 1.9
後期高齢者医療	2,017,957	593,860	29.4	29.4	0.0
介護保険	13,520,209	5,629,556	41.6	41.0	0.6
中島霊園事業	61,939	5,027	8.1	12.2	△ 4.1
簡易水道事業	85,944	23,202	27.0	40.2	△ 13.2
農村下水道事業	139,547	14,710	10.5	12.3	△ 1.8
ばんえい競馬	14,859,050	6,677,929	44.9	48.4	△ 3.5
駐車場事業	103,674	3,451	3.3	12.6	△ 9.3
空港事業	1,159,726	46,475	4.0	7.2	△ 3.2
合　　計	52,444,454	20,243,894	38.6	40.3	△ 1.7



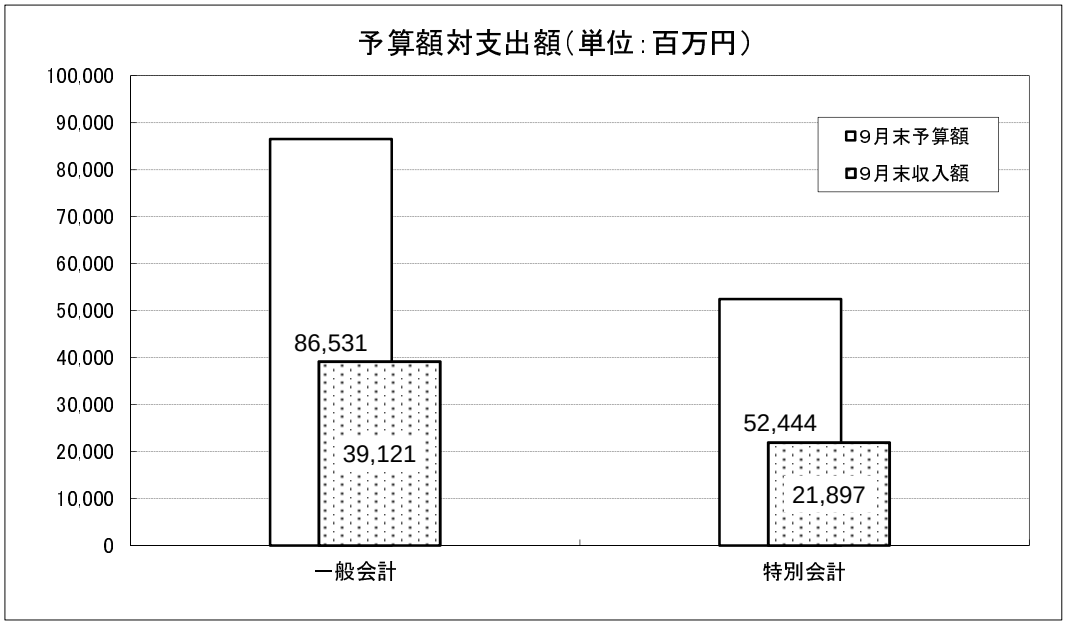
（3） 支出

一般会計の9月末予算額　865億3，112万8千円に対する
4月から9月末までの支出額は、391億2，138万4千円で、
支出率は、45．2%であり、
前年同期の45．5%に対して　0．3ポイント下回っています。

科　　目	9月末 予算額 ①	9月末 支出額 ②	支出率 ②/①=③	前年度同期 支出率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
議　会　費	363,090	193,522	53.3	53.3	0.0
総　務　費	2,801,426	1,009,865	36.0	42.9	△ 6.9
民　生　費	31,877,875	12,788,686	40.1	37.9	2.2
衛　生　費	4,340,292	1,620,693	37.3	40.9	△ 3.6
労　働　費	91,501	51,369	56.1	63.5	△ 7.4
農林水産業費	4,395,681	1,625,547	37.0	45.3	△ 8.3
商　工　費	8,403,260	7,121,280	84.7	76.2	8.5
土　木　費	5,509,730	1,709,304	31.0	37.9	△ 6.9
消　防　費	1,726,859	1,098,071	63.6	19.6	44.0
教　育　費	5,333,100	2,268,283	42.5	41.3	1.2
災害復旧費	963,523	0	0.0	0.0	0.0
公　債　費	9,186,285	4,541,613	49.4	50.8	△ 1.4
諸　支　出　金	1,838,609	846,536	46.0	62.2	△ 16.2
職　員　費	9,659,897	4,246,615	44.0	42.2	1.8
予　備　費	40,000	0	0.0	0.0	0.0
合　　計	86,531,128	39,121,384	45.2	45.5	△ 0.3

特別会計の９月末予算額　　524億4，445万4千円に対する
４月から９月末までの支出額は、　218億9，701万円で、
支出率は、　41．8%であり、
前年同期の　42．1%に対して　0．3ポイント下回っています。

会　　計	９月末 予算額 ①	９月末 支出額 ②	支出率 ②/①=③	前年度同期 支出率 ④	増△減 ③−④
	千円	千円	%	%	%
国民健康保険	20,496,408	8,661,106	42.3	40.2	2.1
後期高齢者医療	2,017,957	577,448	28.6	28.9	△ 0.3
介護保険	13,520,209	5,443,122	40.3	40.4	△ 0.1
中島霊園事業	61,939	32,546	52.5	44.8	7.7
簡易水道事業	85,944	28,240	32.9	38.0	△ 5.1
農村下水道事業	139,547	48,724	34.9	38.2	△ 3.3
ばんえい競馬	14,859,050	6,838,575	46.0	49.6	△ 3.6
駐車場事業	103,674	49,542	47.8	46.4	1.4
空港事業	1,159,726	217,707	18.8	35.4	△ 16.6
合　　計	52,444,454	21,897,010	41.8	42.1	△ 0.3



２ 市税の負担状況

市税の９月末調定額でみると
　　市民１人当り負担額は、　12万5，440円
　　１世帯当り負担額は、　24万3，830円となっています。

市税の９月末収入済額でみると
　　市民１人当り負担額は、　6万7，445円
　　１世帯当り負担額は、　13万1，098円となっています。

科　　目	平成28年9月末					
	予 算 額	構成比	調 定 額	構成比	収入済額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
市　民　税	10,029,960	46.0	9,715,612	46.0	4,128,467	36.4
固 定 資 産 税	8,218,758	37.6	8,500,863	40.3	5,128,422	45.2
軽 自 動 車 税	385,674	1.8	399,270	1.9	359,231	3.2
市 た ば こ 税	1,594,358	7.3	834,511	4.0	834,441	7.3
入　湯　税	9,378	0.0	4,841	0.0	4,778	0.0
都 市 計 画 税	1,584,731	7.3	1,653,482	7.8	893,986	7.9
合　　計	21,822,859	100.0	21,108,579	100.0	11,349,325	100.0
	円		円		円	
市 民 １ 人 当 り	129,685		125,440		67,445	
１ 世 帯 当 り	252,080		243,830		131,098	
９ 月 末 人 口	168,276人		９ 月 末 世 帯 数		86,571世帯	

3　市債及び一時借入金の現在高

（1）市債

年度当初における、一般会計と特別会計を合わせた市債の現在高は、
977億9，540万円でしたが、
4月1日から9月30日までに、40億8，663万2千円償還し、
9月末現在高は、937億876万8千円となっています。

また、これは　市民1人当り　55万6，875円
1世帯当り　108万2，450円であり、

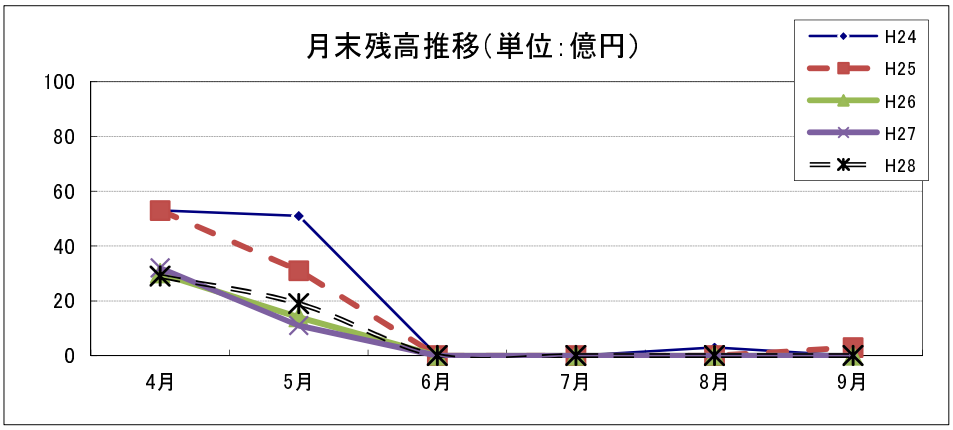
前年度同期と比べると、
市民1人当りでは、7，716円減少し、
1世帯当りでは、26，646円減少しています。

○市債現在高

区　　分	平成27年9月末	平成28年9月末	増　△　減
	千円	千円	千円
一　般　会　計	92,480,930	91,235,803	△ 1,245,127
特　別　会　計	2,670,671	2,472,965	△ 197,706
合　　計	95,151,601	93,708,768	△ 1,442,833
	円	円	円
市民1人当り	564,591	556,875	△ 7,716
1世帯当り	1,109,096	1,082,450	△ 26,646

（2）一時借入金

4月1日から9月30日までにおける、一般会計の借入総額は、
48億円で、
償還額が　48億円であったため、
9月末借入残高は　0円となりました。



4 市有財産

9月末における、財産の現在高は、一般会計と特別会計を合わせて、

土地	4，531万5，122㎡	531億7，606万6千円
建物	75万4，847㎡	1，053億8，127万4千円
工作物		38億2，548万1千円
出資金及び有価証券		126億7，979万3千円

合計　1，750億6，261万4千円となっています。

これは、28年3月末現在高に比べて、

土地	3，091万5千円の減
建物	843万5千円の増
工作物	606万6千円の増
出資金及び有価証券	6万0千円の増

合計　1，635万4千円の減となっています。

市民1人当たりの現在高は、　104万　330円　で、
市民1世帯当たりの現在高は、　202万2，185円　となっています。

５　平成２７年度の決算状況

（１）歳入

一般会計、特別会計を合わせた収入済額は１，３５８億８，６５７万９千円（一般会計８３７億３，６２０万円、特別会計５２１億５，０３７万９千円）で最終予算現額１，４０４億８，３９５万７千円（一般会計８６９億６，４０７万８千円、特別会計５３５億１，９８７万９千円）に対する執行率は、９６．７％（一般会計９６．３％、特別会計９７．４％）となりました。

前年度と比較すると、収入済額で１８億２，０１６万１千円の増加（一般会計２４億６，９７８万８千円の減少、特別会計４２億８，９９４万９千円の増加）となり、執行率は０．６ポイントの上昇となりました。

また、調定額１，３９７億４，８８３万３千円（一般会計８５８億７，１６１万２千円、特別会計５３８億７，７２２万１千円）に対し、収納率９７．２％（一般会計９７．５％、特別会計９６．８％）で前年度と比較すると０．１ポイントの上昇となりました。

不納欠損処分の総額は、５億８，６５０万円（一般会計１億１，９７２万円、特別会計４億６，６７８万円）となり、前年度と比較すると５，９８２万３千の増加（一般会計２，７６２万７千円の増加、特別会計３，２１９万６千円の増加）となりました。

収入未済額の総額は、３２億８，０３０万４千円（一般会計２０億１，５８３万１千円、特別会計１２億６，４４７万３千円）となり、前年度と比較すると２億１，５７５万８千の減少（一般会計６，６８０万円の減少、特別会計１億４，８９５万８千円の減少）となりました。

（２）歳出

一般会計、特別会計を合わせた支出済額１，３４４億３，６１１万８千円（一般会計８２８億９，３３４万１千円、特別会計５１５億４，２７７万７千円）で最終予算現額１，４０４億８，３９５万７千円（一般会計８６９億６，４０７万８千円、特別会計５３５億１，９８７万９千円）に対する執行率は、９５．７％（一般会計９５．３％、特別会計９６．３％）となっています。

前年度と比較すると、支出済額で１８億５，４５７万３千円の増加（一般会計２４億６，２１８万５千円の減少、特別会計４３億１，６７５万８千円の増加）となり、執行率は０．７ポイントの上昇となりました。

（３）実質収支

歳入歳出差引額（実質収支）は、１４億４，５８４万９千円の黒字（一般会計８億３，８２４万７千円の黒字、特別会計６億７６０万２千円の黒字）となっており、一般会計の黒字並びに特別会計のうち黒字となった国民健康保険会計の１億５，９５６万円、後期高齢者医療会計の７，５２３万８千円、介護保険会計の３億３５７万２千円、簡易水道事業会計の２６万４千円、ばんえい競馬会計の６，８９６万８千円は翌年度へ繰り越しました。